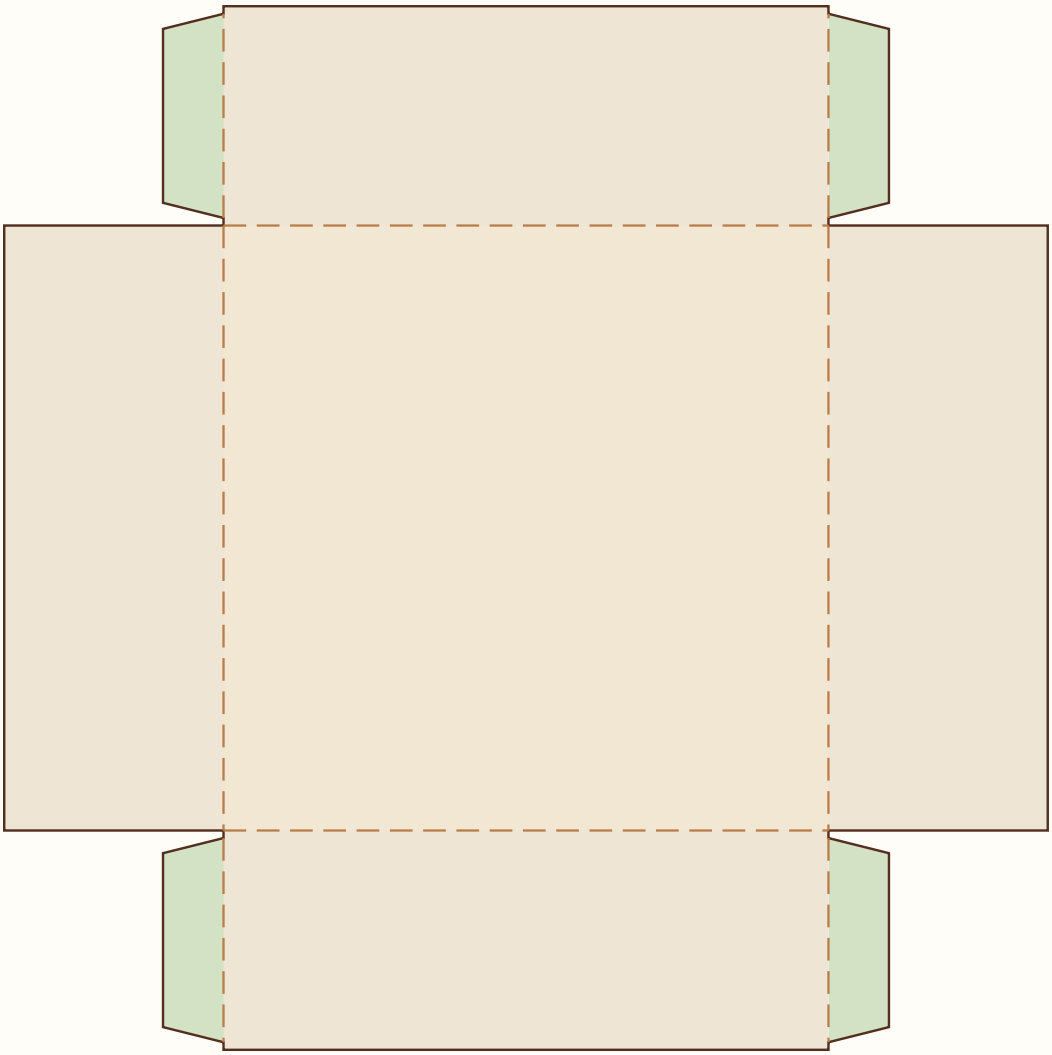
小さなたからもの箱

身を折る

折り線間 80 × 80 mm　／　側壁 29 mm



茶の実線に沿って切り、印刷面を内側にして破線を谷折りします。

上下の壁を起こし、緑のタブを内側へ。タブの裏に薄く糊を塗ります。

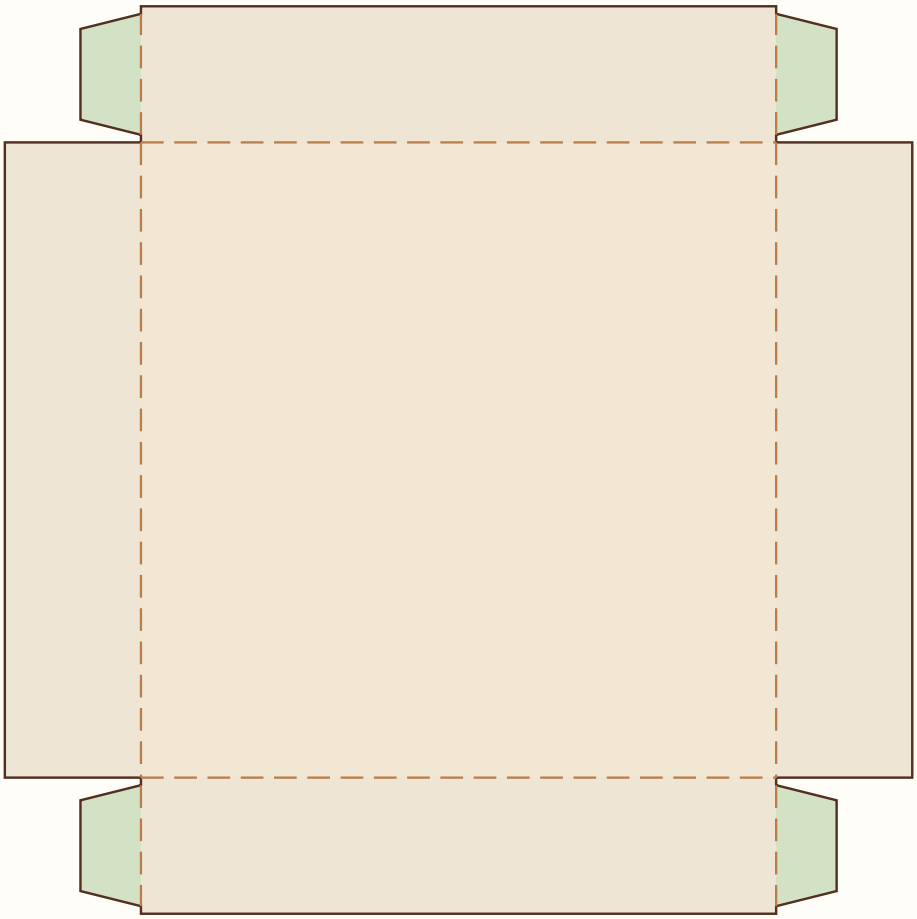
左右の壁を起こし、その内面にタブを貼って直角を保ったまま乾かします。

50 mm

A4・片面・実際のサイズ（100%）　|　印刷後、目盛りの中心間が50 mmか確認。

ふたを折る

折り線間 84 × 84 mm　／　側壁 18 mm



身と同じ向きに仮折りし、緑のタブを側壁の内側に重ねます。

糊を付ける前に身へかぶせます。角が当たる場合は押し込まず、折り位置を確認。

仮合わせ後、タブの裏に薄く糊を塗って固定。乾いてからもう一度試します。



ふたを閉じた側面図（縮尺 1/2・紙厚を除く）

身の下部が約11 mm見える設計です。

50 mm

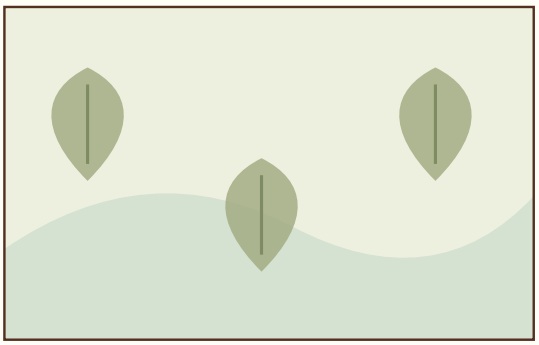
A4・片面・実際のサイズ（100%）　|　印刷後、目盛りの中心間が50 mmか確認。

箱の中に重ねる

茶の外枠で２枚を切り出します。どちらも平置きで使います。



公式原画の額　72 × 72 mm



葉の景色　70 × 44 mm

組み上がり　／　上から見た配置



景色カードを底に置き、その上に原画の額を。

額を持ち上げると、下に葉の景色が現れます。

２枚とも接着せず、その日の表にしたい１枚を上に置いて、乾いたふたをかぶせます。

はさみを使う工程は、小さなお子さまと一緒のときは大人が担当してください。

50 mm

A4・片面・実際のサイズ（100%）　｜　印刷後、目盛りの中心間が50 mmか確認。